D26-2

令和８年度（2026年度）

兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科

博士後期課程 学生募集要項

（第２回）

一般選抜
（学　生）
（社会人）
（外国人）

【連絡先】
〒668-0814
兵庫県豊岡市祥雲寺１２８
兵庫県立大学豊岡ジオ・コウノトリキャンパス経営部学務課
電話　:(0796)34-6079(学務課直通)
FAX　:(0796)22-5200(宛名：「学務課 行」)
E-mail： rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp
問い合わせ受付時間 火曜～日曜　9:00～17:00

目　　次

頁

Ⅰ　令和８年度 ４月入学募集要項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

1　募集人員
2　出願資格
3　出願条件
4　願書受付期間
5　出願手続
6　選抜方法
7　学力試験日程等
8　合格発表
9　入学料及び授業料
10　出願資格認定
11　入学手続
12　注意事項
13　長期履修制度について

Ⅱ　地域資源マネジメント研究科（博士後期課程）指導教員　・・・・・・・・・・・・6

【出願手続に関する提出書類等】

①　入学願書（様式１　学生・社会人・外国人）
②　博士後期課程における研究計画書（様式 2）
③　承諾書（様式 3）
④　出願承諾書（様式 4）
⑤　出願資格認定審査申請書（様式 5）
⑥　研究・活動報告書（その 1）（様式 6）
⑦　研究・活動報告書（その 2）（様式 7）
⑧　研究・活動内容確認書（様式 8）
⑨　推薦書（様式 9）
⑩　博士前期課程(修士課程)等における研究等概要（様式 10）
⑪　配慮申請書（様式 11）
⑫　長期履修許可願、長期履修計画書、長期履修期間変更申請書（様式第 1～3 号）

※　試験会場へのアクセス及び建物配置図
・（豊岡会場）　豊岡ジオ・コウノトリキャンパス
・（神戸会場）　神戸商科キャンパス

地域資源マネジメント研究科の求める学生像

本研究科では、地域における自然･社会・文化のつながりと関係性に関心をもち、本研究科の理念を理解し、地域資源マネジメントに関する理論とスキルに裏付けられた研究能力を有すると認められる学生を受け入れる。

アドミッションポリシー

1　知識・技能

地球科学・生態学・人文社会科学に代表される地域資源の利活用に関連した学問分野の専門的な知識と技能を有する人

2　思考力・判断力・表現力

人と自然に関する高度な専門学識と柔軟な思考力にもとづき、オリジナリティに富んだ研究を行ない、その成果を表現できる人

3　主体性・多様性・協働性

地域の多様な主体との協働にもとづき、実効性のある地域資源マネジメントを可能とする地域資源マネジメント学を発展させる意欲がある人

また、外国人については、本研究科のアドミッション・ポリシーに加え、本研究科の教育・研究に対応できる日本語能力をもち、広く国際社会に貢献する意欲にあふれた人を受け入れる。

Ⅰ.令和８年度４月入学募集要項

大学院地域資源マネジメント研究科博士後期課程の学生を次のとおり募集します。

第2回	一般選抜（学生）	一般選抜（社会人）	一般選抜（外国人）
1 募集人員	地域資源マネジメント専攻 **２名［第１回（８月）を含む］**		
2 出願資格	本研究科指導予定教員の承諾があり、次の各号のいずれかに該当する者、あるいは令和８年３月 31 日までに該当する見込みの者 (1) 修士の学位または専門職学位を有する者 (2) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者(註 1) (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者(註 1) (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士または専門職学位に相当する学位を授与された者(註 1) (5) 国際連合大学(国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和 51 年法律第 72 号)第１条第２項の規程によるものをいう。次号において同じ。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者 (6) 外国の学校、第 4 号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和 49 年文部省令第 28 号)第 16 条の２に規程する試験および審査に相当するものに合格した者であって、本研究科において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者(註 2) (7) 文部科学大臣が指定した者(平成元年文部省告示第 118 号)(註 2) (註 1) (2)・(3)・(4)に該当する者は、学歴の事前確認をおこなう。 (註 2) (6)および(7)により出願する者は、事前に出願資格の審査をおこなう。(受付期間：令和８年１月 18 日(日)～１月 31 日(土))	企業・官公庁などに在職している者で、本研究科指導予定教員の承諾があり、次の各号のいずれかに該当する者、あるいは令和８年３月31日までに該当する見込みの者 (1) 修士の学位または専門職学位を有する者 (2) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者（註 1) (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者(註 1) (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士または専門職学位に相当する学位を授与された者(註 1) (5) 国際連合大学(国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和 51 年法律第 72 号)第１条第２項の規程によるものをいう。次号において同じ。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者 (6) 外国の学校、第４号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和 49 年文部省令第 28 号)第 16 条の２に規程する試験および審査に相当するものに合格した者であって、本研究科において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者(註 2) (7) 文部科学大臣が指定した者(平成元年文部省告示第 118 号)(註 2) (8) 本研究科において、個別の入学審査により、修士の学位または専門職学位を有すると同等以上の学力があると認めた者で 24 歳に達した者(註 2) (註 1) (2)・(3)・(4)に該当する者は、学歴の事前確認をおこなう。 (註 2) (6)(7)および(8)により出願する者は、事前に出願資格の審査をおこなう。(受付期間：令和８年1月 18 日(日)～１月 31 日(土))	日本国籍を有しない者で、本研究科指導予定教員の承諾があり、次の各号のいずれかに該当し(令和８年３月 31 日までに該当する見込みの者も含む)、かつ入学後「留学」の在留資格が取得できる者 (1) 修士の学位または専門職学位を有する者 (2) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者(註 1) (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者(註 1) (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士または専門職学位に相当する学位を授与された者(註 1) (5) 国際連合大学(国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和 51 年法律第 72 号)第１条第２項の規程によるものをいう。次号において同じ。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者 (6) 外国の学校、第４号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和 49 年文部省令第 28 号)第 16 条の２に規程する試験および審査に相当するものに合格した者であって、本研究科において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者(註 2) (7) 文部科学大臣が指定した者(平成元年文部省告示第 118 号)(註 2) (註 1) (2)・(3)・(4)に該当する者は、学歴の事前確認をおこなう。 (註 2) (6)および(7)により出願する者は、事前に出願資格の審査をおこなう。(受付期間：令和８年1月 18 日(日)～１月 31 日(土))
3 出願条件	出願者は、**指導を希望する本研究科教員（本研究科指導予定教員）とあらかじめ協議のうえ出願**すること。 日本に在住しない外国人が出願するにあたっては、諸々の手続き（出願、受験、入学、入国等）について、本研究科指導予定教員と入念に事前打ち合わせを行うこと。 連絡問合せ先:rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp、TEL:0796-34-6079 経営部学務課		

<table>
<tr><th>第2回</th><th>一般選抜（学生）</th><th>一般選抜（社会人）</th><th>一般選抜（外国人）</th></tr>
<tr><td>4 願書受付期間</td><td colspan="3">令和８年２月４日（水）から令和８年２月 17 日（火）まで（必着）
受付時間：午前９時から午後５時まで（ただし、月曜日は窓口受付をしていません）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">5 出願手続</td><td colspan="3">下記の書類等に入学考査料30,000円（ゆうちょ銀行または郵便局が令和８年１月４日以降に振出した「普通為替証書」によること。証書には何も記入しないこと）を添えて兵庫県立大学豊岡ジオ・コウノトリキャンパス経営部学務課に提出すること。
ただし、本学大学院研究科博士前期(修士)課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学考査料は不要。</td></tr>
<tr><td>① 入学願書（本学所定の様式１ 学生）
② 外国人留学生は、住民票(在留資格、在留期間の記載されたもの)
※住民票には個人番号(ﾏｲﾅﾝﾊﾞｰ)を記載しないこと
③ 博士後期課程における研究計画書（本学所定の様式２）
④ 承諾書（本学所定の様式３）</td><td>① 入学願書（本学所定の様式１ 社会人）
② 博士後期課程における研究計画書（本学所定の様式２）その他あれば研究業績論文
③ 承諾書（本学所定の様式３）
④ 外国人は、住民票（在留資格、在留期間の記載されたもの）
※住民票には個人番号(ﾏｲﾅﾝﾊﾞｰ)を記載しないこと</td><td>① 入学願書（本学所定の様式１ 外国人）
② 博士後期課程における研究計画書(本学所定の様式２）
③ 承諾書（本学所定の様式３）
④ 推薦書（本学所定の様式９に出身大学院の指導教員が作成し、厳封したもの。提出は任意とする）
⑤ 日本語能力を示す書類がある場合は提出すること</td></tr>
<tr><td colspan="3">（共 通）
・ 出身大学及び出身大学院の成績証明書
・ 博士前期課程(修士課程)等の修了(見込)証明書
・ 博士前期課程(修士課程)等における研究等概要(本学所定の様式10に日本語で記入のこと)
・ 大学院入学後も在職する者は、在職企業・官庁等の出願承諾書（本学所定の様式４）
・ 写真２枚（入学願書の所定欄に出願前３か月以内に撮影したものを貼付。サイズ：縦４㎝×横３㎝）
・ 受験票返送用定形封筒（切手320円を貼付。ただし、翌日以降に受験票を取りに来る者は不要）
（返送先の住所・氏名を記入すること）
※ 事前審査の際に提出した書類は、提出しなくてよい。
※ 日本語以外の書類は、日本語訳を添付のこと</td></tr>
<tr><td>6 選抜方法</td><td colspan="3">入学者の選抜は、専門試験(小論文)、口述試験及び出願書類を総合して行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">7 学力試験日程等</td><td colspan="3">(1) 日時・試験科目
令和８年３月１日（日）
・専門試験 11:00 ～ 12:30
・口述試験 13:30 ～
専門試験は、博士後期課程での研究に関連した分野から出題し、理解力、思考力、読解力、考え方等を問う出題とする。
口述試験は、25 分間のプレゼンテーション（今までの研究・活動成果と研究計画）及び 20 分間の質疑と地域資源マネジメントに関する試験とする。</td></tr>
<tr><td colspan="3">(2) 専門試験及び口述試験会場
豊岡会場 兵庫県豊岡市祥雲寺 128 兵庫県立大学豊岡ジオ・コウノトリキャンパス 大学院棟１階
神戸会場 神戸市西区学園西町８丁目２番１号 兵庫県立大学神戸商科キャンパス 研究棟Ⅰ
（詳細については、当日、会場内に掲示する）</td></tr>
<tr><td>8 合格発表</td><td colspan="3">令和８年３月４日（水）午前 10 時
（兵庫県立大学豊岡ジオ・コウノトリキャンパス大学院棟１階エントランスに掲示するとともに、合格者には郵便により通知する。なお、電話による問い合わせには一切応じない）</td></tr>
</table>

9. 入学料及び授業料（令和７年４月１日現在）

(1) 本学大学院研究科修士課程又は博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程へ進学する者

区　分 ＼ 納入時期	令和８年７月	令和８年 10 月	合　計
入　学　料			
授　業　料	２６７，９００円	２６７，９００円	５３５，８００円

(2) その他の者

区　分 ＼ 納入時期		令和８年３月	令和８年７月	令和８年 10 月	合　計
入 学 料	県　内	２８２，０００円			２８２，０００円
	県　外	２８２，０００円			２８２，０００円
授　業　料			２６７，９００円	２６７，９００円	５３５，８００円

（注）(1) 兵庫県公立大学法人授業料等に関する規程が改正された場合は、その金額による。また、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料の額を適用(いわゆる「スライド制」)します。

(2) 上記のうち、県内はア～エのいずれかに該当する者で、県外はそれ以外の者

ア．入学の日（令和８年４月１日）の１年前から引き続き兵庫県内に住所を有する者

イ．配偶者又は１親等の親族が、入学の日の１年前から引き続き兵庫県内に住所を有する者

ウ．入学する者が、本学学部から引き続き大学院に入学する場合

エ．一般選抜(外国人)により入学する場合

10. 出願資格認定

(1) 事前審査

一般選抜（学生）の出願資格(２)～(４)、(６)、(７)、一般選抜（社会人）の出願資格(２)～(４)、(６)～(８)、一般選抜（外国人）の出願資格(２)～(４)、(６)、(７)に該当する者が出願する場合は、出願に先立ち事前審査を実施する。

指導を希望する本研究科指導予定教員とあらかじめ協議し、下記⑥研究・活動内容確認書(本学所定の様式８)に署名をもらった上で、下記の書類を、令和８年１月 18 日（日）～１月 31 日（土）までに、兵庫県立大学豊岡ジオ・コウノトリキャンパス経営部学務課まで提出すること。郵送の場合は、簡易書留郵便（締切当日必着）とし、封筒に**「博士後期課程出願資格事前審査書類在中」と朱書き**すること。

① 出願資格認定審査申請書（本学所定の様式５による）

② 卒業証明書（最終出身学校）

③ 成績証明書（最終出身学校）

※ ②③について、和文又は英文以外の証明書は、和文訳を添付すること。

④ 研究・活動報告書(その１)（本学所定の様式６）

⑤ 研究・活動報告書(その２)（本学所定の様式７）

⑥ 研究・活動内容確認書（本学所定の様式８）

⑦ 審査結果通知用封筒（定形封筒に郵便用切手 320 円分を貼り、送付先の住所・氏名を記入したもの）

(2)出願手続

出願資格認定の審査結果は文書で令和８年２月４日（水）までに本人あて随時通知する。認定された者は、願書受付期間中に所定の書類を整え提出し、出願手続をとること。（２ページ参照）

11.入 学 手 続

手続期間　令和８年３月下旬

入学手続書類は、令和８年３月上旬に郵送の予定

なお、納付した入学料は、いかなる理由があろうと返還しない。

12.注 意 事 項

(1)出願書類等を郵送する場合は、簡易書留速達とすること。

（送付先：〒668-0814　兵庫県豊岡市祥雲寺 128
兵庫県立大学豊岡ジオ・コウノトリキャンパス経営部学務課）

(2)既に納付された入学考査料は、理由のいかんにかかわらず返還しない。

(3)授業はすべて日本語で行われるので、外国人学生で日本語の能力が十分でない者は、日本語の予備教育を受けておくことが望ましい。

外国人学生は、在学中の学費・生活費等について、自ら責任を持って準備する必要がある。

(4)障がいを有する入学志願者への配慮

障がいがある者は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、出願前の１月 30 日（金）16：00 までにあらかじめ申し出ること。配慮申請書（様式 11）（健康診断書等必要書類添付）を提出し、必要な場合、本学において志願者又はその立場を代弁しうる関係者等との面談を行う。

13.長期履修制度について

(1)趣　旨

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士後期課程３年）では大学院の教育課程の履修が困難な者を対象としている。事情に応じて標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより学位を取得することができる。

(2)出願資格

長期履修学生として出願することができる者は入学資格を有する者のうち、次のいずれかに該当する者である。

ア．職業を有する者（正規職員以外も含み、主としてその収入で生計を立てている者）
　または入学時点で職業を有する見込みのある者

イ．育児、長期介護等により、標準修業年限で修了することが困難な者

ウ．病気等その他やむをえない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると研究科が認めた者

エ．その他長期履修が必要となる特別な理由があると認められる者

(3)履修期間

長期履修学生の履修期間は博士後期課程にあっては４年以上６年までとなる。なお、長期履修を認める期間は１年単位である。

(4)長期履修制度に係る授業料

兵庫県公立大学法人授業料等に関する規程で定められた大学の授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を長期履修学生として認められた履修期間（以下「長期履修期間」という）の年数で除した額とする。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は再計算される。

$$\text{長期履修学生の年間の授業料} = \frac{\text{通常の授業料} \times \text{標準修業年限}}{\text{長期履修期間の年数}}$$

(5)長期履修期間の変更

長期履修学生が長期履修期間を変更する場合は、指導教員等の承認を得たうえで、長期履修期間変更申請書を（様式第３号）を提出すること。

なお、履修期間を短縮する場合は、短縮により修了することとなる年度の 11 月１日～12 月 28 日までに上記申請書を学務課に提出し、短縮に係る授業料の差額を納めること。

(6) 申請手続き

長期履修を希望する者は、事前に本研究科指導予定教員に相談の上、次のア、イ、ウの書類を令和８年２月６日（金）～３月８日（日）（期間厳守。ただし、入学手続き期間が３月 10 日（火）以降の場合は、入学手続き締切日までとする）中に、兵庫県立大学豊岡ジオ・コウノトリキャンパス経営部学務課へ提出すること。**申請の手続きは、この期間だけである。短期間であるので、注意すること。**

ア．長期履修許可願（様式第１号）

イ．長期履修計画書（様式第２号）

ウ．別表に定めるその他必要な書類

別表

区分	必要書類
定まった職業を有する者（自営業及びフルタイムの有職者と同等の勤務状況にあると認められる臨時雇用を含む）	在職証明書又はそれに代わるもの
家事、育児、介護等を行う必要のある者	家事、育児、介護等に従事していることの証明書又は本人の申立書
障がいのある者	障がいがあることを証明するもの
その他長期履修が必要となる特別な理由があると認められる者	その他学部長又は研究科長が提出を求める書類

Ⅱ 地域資源マネジメント研究科（博士前期課程）指導教員 （令和8年4月入学者用・令和7年4月1日現在）

	分野	教員名		専門	研究内容	主な担当科目名
地域資源マネジメント研究科	ジオ	*	川村　教一（注）	地球惑星学	第四系を中心とした地域地質層序・環境復元，山岳霊場や石材の文化地質学，地学教育・環境教育に関する教材開発・指導法，中等教育および高等教育における教育課程論，ジオパークにおける職業教育実践研究	地域ｼｽﾃﾑ概論，地球科学概論，地域資源特別演習，地域資源ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論，地形地質資源マネジメント論
			松原　典孝	地質学 堆積学	ジオパークをはじめとする地質資源の発掘・活用に関する研究や理科教育に関する研究	地質学概論，自然科学特別ｾﾐﾅｰﾙ，地形地質ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ1/2，ｻｲｴﾝｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ演習2，地質資源とｼﾞｵﾊﾟｰｸ論
			佐野　恭平	火山学 岩石学	火山の成り立ち，地域の地質・岩石に関する資源の発掘や活用に関する研究	ｼﾞｵﾊﾟｰｸ概論，地形地質ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ1/2，ｻｲｴﾝｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ演習1
	エコ	*	佐川　志朗	河川生態学 魚類学 応用生態工学	流域（特に河川，湖沼，湿地，水田および水路）の自然再生に関する研究	地域システム概論，生態学ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ1/2，地域資源特別演習，地域資源マネジメント論，生物多様性ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論
		*	内藤　和明	植物生態学 保全生態学 景観生態学	保全上重要な生物種，群落あるいは景観の保全に関する研究	生物学概論，自然科学特別ｾﾐﾅｰﾙ，生態学ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ1/2
		*	出口　智広	行動生態学 保全生態学	動物の行動および繁殖生態，フェノロジーと気候変動の関係性についての研究	生態学概論，田園生態資源論
		*	布野　隆之	動物生態学	希少動物の生態を考慮した保全策の構築に関する研究および応用	野生復帰概論
	ソシオ	*	中井　淳史	歴史考古学 歴史文化遺産学	歴史文化遺産（文化財）にもとづく地域社会・文化の形成や展開，また自然資源と社会文化資源の統合的な活用に関する研究	地域ｼｽﾃﾑ概論，地域歴史文化学概論，人文社会科学特別ｾﾐﾅｰﾙ，地域社会ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ1/2，地域資源特別演習，社会文化資源論，地域資源ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論
		*	山室　敦嗣	地域社会学 環境社会学	地域コミュニティ形成に関する研究	地域ｼｽﾃﾑ概論，社会学概論，人文社会科学特別ｾﾐﾅｰﾙ，地域社会ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ1/2，地域資源特別演習，地域資源ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論，生物多様性ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論，地域社会ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論
			矢ケ﨑　太洋	地理学 地域計画学	自然的・社会的特性にもとづいた地域生活空間の計画に関する研究	地域ｼｽﾃﾑ概論，地域社会ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ1/2，地形地質資源ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論

*印は，博士前期課程論文研究指導教員
（注）令和10年３月31日退職予定

博 士 後 期 課 程
（様　　式）

（様式1 学生・社会人・外国人）

令和8年度(2026年度)

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科博士後期課程（第2回）
一般選抜　入学願書

地域資源マネジメント専攻	学生・社会人・外国人 （いずれかの区分に〇をすること）		受験番号	※	
ふりがな				性　別	生　年　月　日
氏　　名				1.男　2.女	S　　年　　月　　日 H
出願資格	出身学校	研究科 課程 年　　月　　日			大学大学院 専攻 修了・修了見込み
現住所	〒　　ー		TEL（　　）　　ー 携帯（　　）　　ー E-mail		
緊急連絡先	住所	〒　　ー	TEL（　　）　　ー 携帯（　　）		※ 入学考査料 領 収 印
	氏名		続柄		

※欄は、記入不要
　<u>裏面にも記入のこと</u>

令和8年度兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科
博士後期課程（第2回）一般選抜
写真票

学生・社会人・外国人 （いずれかの区分に〇をすること）	
受験番号	※
ふりがな	
氏　名	
生年月日	S　　年　　月　　日 H
出身学校	

写真貼付欄

受験票の写真
と同じものを
貼付すること

（縦4cm×横3cm）

入学考査料
領収印
（割印）

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

令和8年度兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科
博士後期課程（第2回）一般選抜
受験票

学生・社会人・外国人 （いずれかの区分に〇をすること）	
受験番号	※
ふりがな	
氏　名	
生年月日	S　　年　　月　　日 H
出身学校	

◇試験日
令和8年3月1日（日）
10時50分から注意事項説明を行います

<u>◆希望する会場のどちらかに〇をすること</u>

ア　豊岡会場：豊岡ｼﾞｵ･ｺｳﾉﾄﾘｷｬﾝﾊﾟｽ
イ　神戸会場：神戸商科ｷｬﾝﾊﾟｽ

写真貼付欄

提出前3か月以内に
撮影した写真
（無帽・上半身正面）

（縦4cm×横3cm）

入学考査料
領収印
（割印）

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

（様式 2）

共通

博士後期課程における研究計画書

氏　名

研究題目

研究計画（これまでの研究内容、成果及び大学院での研究計画を 2,000 字程度で記述する。なお、文中に図、表、写真を含めても良いが、白黒印刷で鮮明に見えるように注意すること。）

（裏へ続く）

（様式 3）

共通

承　諾　書

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

上記の者が本学大学院に入学した場合、その研究指導を行うことを承諾する。

令和　　年　　月　　日

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

博士後期課程　　地域資源マネジメント専攻

指導予定教員　　印

（様式 4）

共通

出　願　承　諾　書

令和　　年　　月　　日

兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科長　様

所　在　地

法人名又は
機　関　名

所属長又は
代　表　者
職・氏　名　　印

下記の者が令和８年度兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科博士後期課程（令和８年４月入学）の入学試験に出願することを承諾します。

記

所　属

職　名

氏　名

（様式5）

認定

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

出願資格認定審査申請書

令和　　年　　月　　日

兵庫県立大学大学院
　地域資源マネジメント研究科長　様

氏　名　　印

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科博士後期課程の出願資格認定審査を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

申請根拠　（該当する項目に〇印をつけて下さい）

1. 修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有する者

（令和８年４月入学）

ふりがな 氏　　名 （生年月日　　年　　月　　日）	現　職	
	現住所	
最終卒業 学 校 名	年　　月　　卒業	
略歴（学歴・職歴・社会及び学会における活動）		
学　歴（高等学校卒業以降）	年　　月　　卒業	
	年　　月　　入学	
	年　　月　　卒業	
職　歴	年　　月　　入社	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
社会及び学会における活動（所属学会名等）		
賞　罰		

（様式6）

認定

研究・活動報告書(その1)

氏　名

研究題目

出願資格認定審査申請書の申請根拠に関連した研究・活動に関することについて記すこと。

認定

（様式 7）

研究・活動報告書(その 2)

著書・学術論文等の題名（注）	著者又は発表者名	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	巻、号、頁（年）又は発表の年月

（注）学術雑誌、学会発表（研究会)、社内報告／技術レポート、特許／実用新案、業界紙（商業誌)、製品報告（製品紹介）等があれば記入して下さい。

（様式８）

認定

研究・活動内容確認書

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

上記の者の研究・活動内容について、確認しました。

令和　　年　　月　　日

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

博士後期課程　　地域資源マネジメント専攻

指導予定教員　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

（様式9）

外

推　薦　書

令和　　年　　月　　日

兵庫県立大学大学院
　　地域資源マネジメント研究科長　様

所　　在　　地

大　　学　　名

指 導 教 員 名　　印

令和８年度兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科博士後期課程（令和８年４月入学）の学生として下記の者を推薦します。

志　　願　　者	ふ　り　が　な 氏　　名 （生　年　月　日）	昭和・平成　　年　　月　　日生

◎　志願者の研究分野と将来の希望および素質等についての御意見を下欄に御記入下さい。

（様式10）

共通

博士前期課程（修士課程）等における研究等概要

大　学
博士前期課程（修士課程）　　研究科

氏　　名

研究題目

研究・教育概要

（注）　修士論文を課していない専門職大学院の修了（見込み）の者は、その教育概要を記載すること。

（様式 11）

配　慮　申　請　書

令和　　年　　月　　日

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">受験者氏名
生年月日</td><td colspan="2">印</td><td rowspan="2">性別</td><td rowspan="2">男・女</td></tr>
<tr><td colspan="2">昭和・平成　　年　　月　　日生</td></tr>
<tr><td colspan="2">住　　所</td><td>〒　－</td><td>電話番号</td><td colspan="2">（　　）　－</td></tr>
<tr><td rowspan="4">出身学校</td><td>学 校 名</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>指導教員</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>卒 業 等</td><td colspan="4">年　　月　　卒業（修了）・卒業（修了）見込み</td></tr>
<tr><td>住　　所</td><td>〒　－</td><td>電話番号</td><td colspan="2">（　　）　－</td></tr>
<tr><td colspan="2">入試の種類</td><td colspan="4">学 生 ・ 社 会 人 ・ 外 国 人
博 士 前 期 課 程 ・ 博 士 後 期 課 程</td></tr>
<tr><td colspan="2">障がいの程度</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">受験に際して希望する措置</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">修学上特別な配慮を希望する事項</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">受験者の父母等</td><td>ふりがな
氏　名</td><td>印</td><td>受験者との続柄</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>住　所</td><td>〒　－</td><td>電話番号</td><td colspan="2">（　　）　－</td></tr>
</table>

※医師の診断書の写しを添付すること。

【 兵庫県立大学 地域資源ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究科 】

様式第１号（第３条関係）

長期履修許可願

年　　月　　日

兵庫県立大学長 様

学部　　学科
研究科　　専攻

ふりがな：
氏　　名：

下記のとおり長期履修を許可くださるようお願いします。

記

学籍番号		
入学年月日	卒業・修了予定年月日	長期履修期間
年　　月　　日 入学	年　　月　　日 卒業 修了	年
勤務先（職種）	（　　）	
勤務先所在地	〒　　ＴＥＬ	
長期履修の必要性		
指導教員等の意見		
	指導教員等氏名：	

様式第２号（第３条関係）

長期履修計画書

（　　学部・研究科）

学籍番号	ふりがな	
	氏名	

履　修　計　画		
履修年度	前　期	後　期
年度 （入学年度）		
年度		
年度		
年度		
年度		
年度		
年度		
年度		

様式第３号（第６条関係）

長期履修期間変更申請書

年　　月　　日

兵庫県立大学長　様

学部　　学科
研究科　　専攻

氏　名

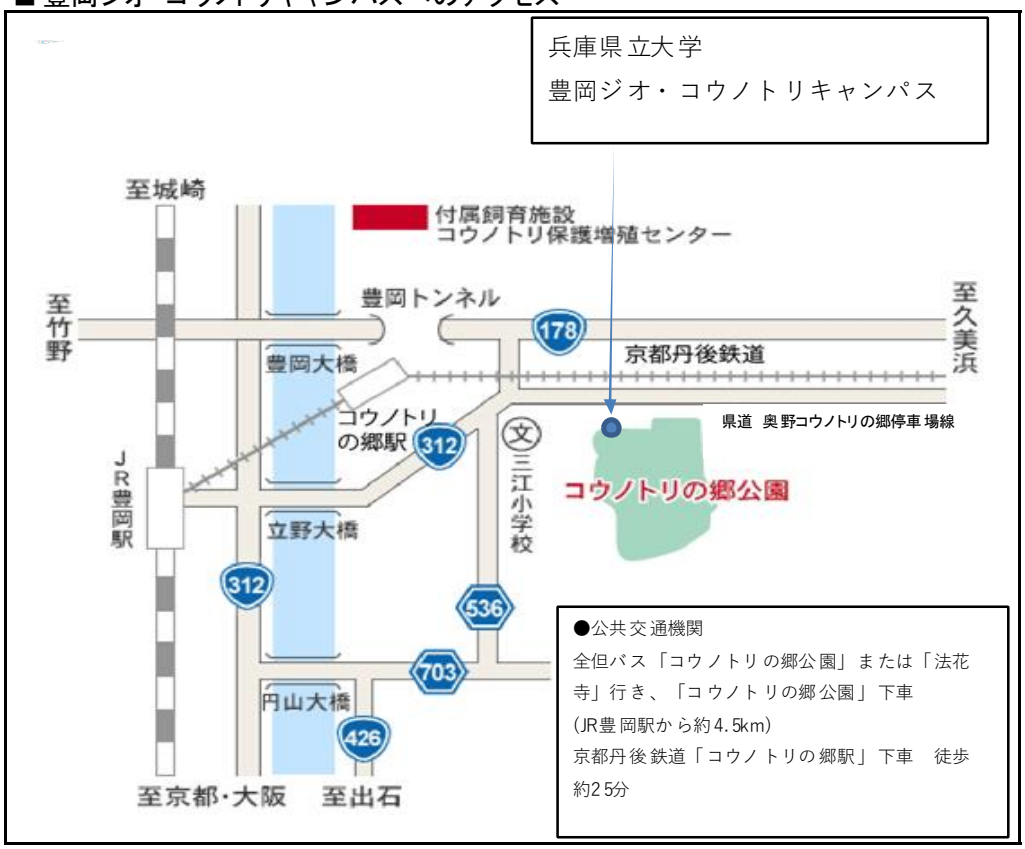
下記のとおり長期履修期間を変更したいので、許可くださるようお願いします。

記

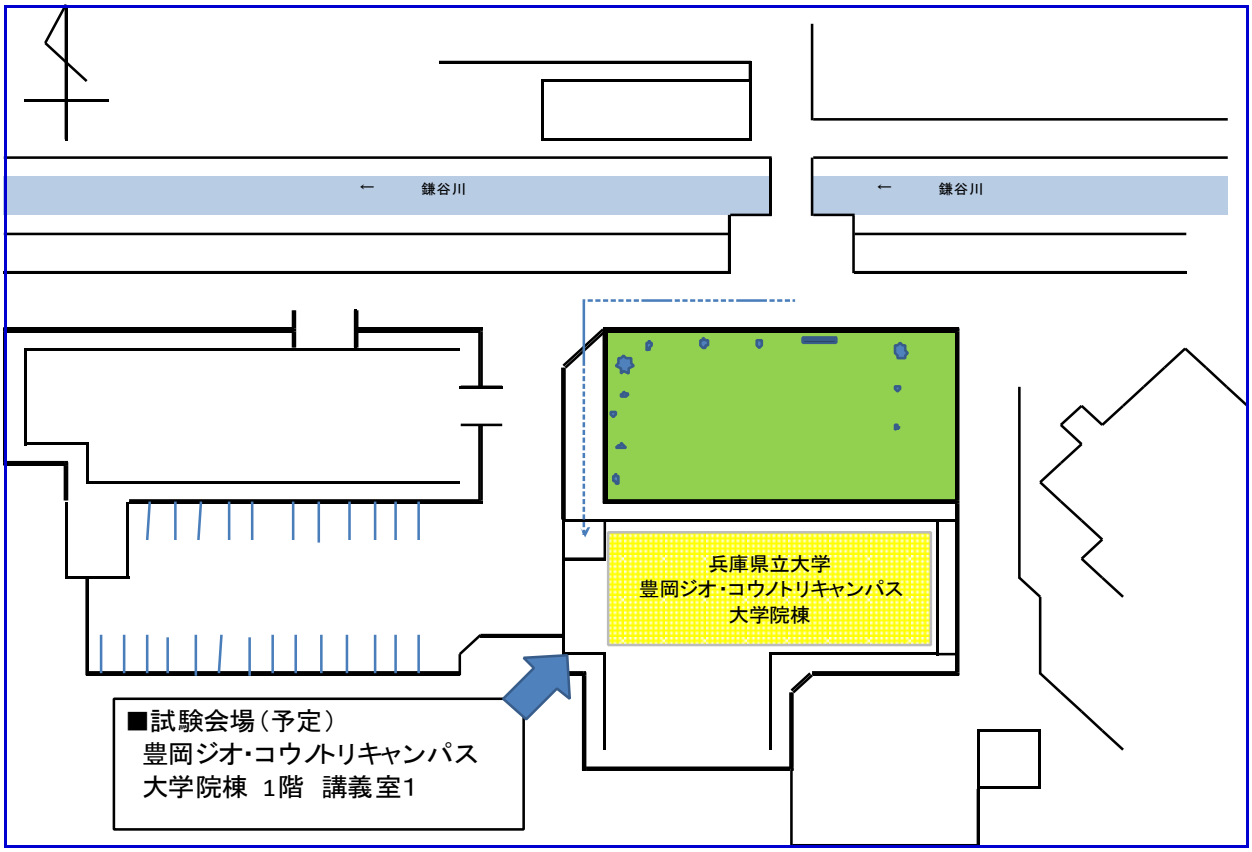
学籍番号	
入学年月	年　　月
当初の卒業/修了年月	年　　月
当初の履修計画期間	年
変更後の卒業/修了年月	年　　月
変更後の履修計画期間	年
変更理由 ※長期履修を必要としなくなった理由等	
指導教員等の意見	
	指導教員等氏名：

【豊岡会場】

■ 豊岡ジオ･コウノトリキャンパスへのアクセス

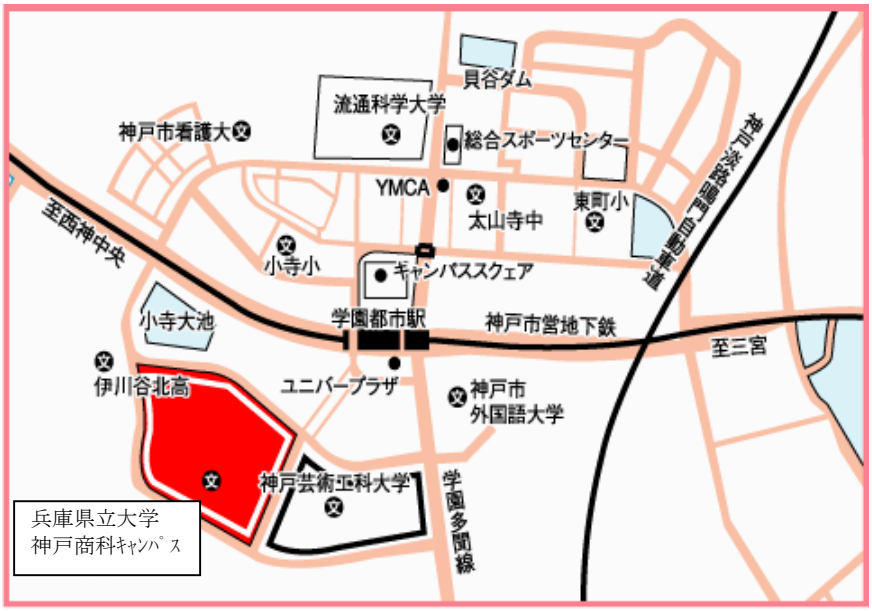


■ 豊岡ジオ･コウノトリキャンパス構内図



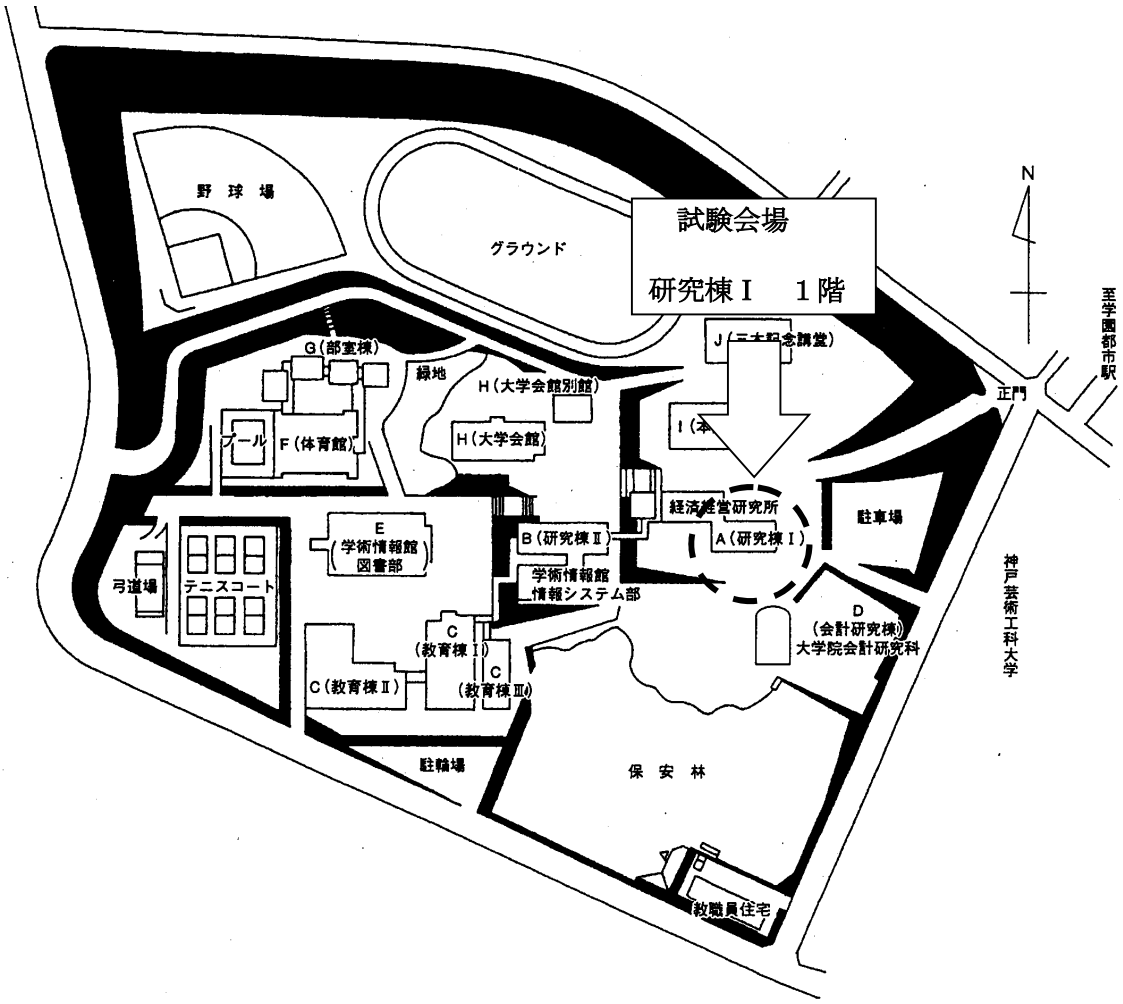
【神戸会場】

■神戸商科キャンパスへのアクセス



●神戸市営地下鉄学園都市駅下車徒歩約15分

■神戸商科キャンパス（旧神戸学園都市キャンパス）構内配置図



兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科
ホームページ　https://www.u-hyogo.ac.jp/rrm/index.html
〒668-0814 兵庫県豊岡市祥雲寺 128
TEL　：　(0796)34-6079(豊岡ジオ・コウノトリキャンパス経営部学務課直通)
FAX　：　(0796)22-5200(宛名：「学務課 行」)
E-mail：　rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp